



会長 藤原 崇史 幹事 小山 京子 会報・公共イメージ委員長 宮崎 真一 編集者 宮崎 真一
 事務局／〒371-0847 前橋市大友町1丁目2番11号ロイヤルチェスター前橋内 TEL. 027-252-7907 FAX. 027-252-7926
 E-mail maebashi-higasi@rid2840.jp URL <http://www.rid2840.jp/maebashi-higasi> (10時~16時 休日 毎週火曜日)

2024年 8月 8日 (木) 第2198回 例会報告

点 鐘 藤原 崇史 会長
 ローターソング 我等の生業

会長の時間 藤原 崇史 会長



本日は第二例会ということで、私の人生の振り返り話をします。

前は『自己紹介編』だったので、本日は『幼稚園時代編』ということになりますが、私の父親は8人兄弟です。父親が幼い時に両親が離婚し、私のおじいちゃんになる人が蒸発したらしく、めちゃくちゃ大変だったみたいです。私の父親のおやじ役は8人兄弟の長男だったそうです。

自身の寂しい体験から、父と母は23歳の頃に結婚して私を生みましたが、共働きをせず、母は専業主婦でした。当然、若くして結婚したので裕福ではありませんでした。私自身も子供ながらに友達と比べた時に欲しいものは買ってもらえないし、何で?と感じたことがたくさんあって、今思うと家計が大変だったのだらうなと思います。テレビは小学校を卒業するまで、リモコンのないテレビでダイヤルをガチャガチャ回してチャンネルを合わせるやつでしたし、電話は黒電話、のちに流行るポケベル時代の時は黒電話は対応してなかったのでテレホンカードをもって公衆電話までいってうつという感じでした。そして四畳半に弟と勉強机を並べて部屋として使っていました。親父はめちゃくちゃ厳しくて幼稚園時代は夜20時に寝る。朝と夕食時はテレビを見せて貰えず、正座して親父と母ちゃんに「いただきます」を言ったあと、兄弟同士向き合って「いただきます」を言う。食べ終わるまで正座を崩せずにいることが本当に辛かったです。

そして、もうひとつ辛かったのは新聞の一部を声に出して読むことです。当時、日本経済新聞と朝日新聞をとっていたと思います。その中の天声人語というコーナーがあって、フリガナと一緒にふるところから始まり、そのあと声に出して読むのが日課でした。天気予報を読む日もあったのですが、その日は晴れとか雨とか言うだけだったのでめちゃくちゃ嬉しかった記憶があります。子供の朝の番組ポンキッキとかそういうのは普段見たことがなくて、親父が出張でいないときだけ見られました。その日は本当に幸せでした。だから幼稚園に行って友達から聞く朝のテレビの世界の話聞くのが本当に楽しみで楽しみでしかたありませんでした。親父と母ちゃんは厳しかったけど、休みの日は良く弁当を作って地元の山に登ったり、よく遊んでくれた記憶があります。今流行っているオリンピックの時は、朝の地獄の新聞読みが終るとリビングに布団をひいてみんなで一日応援するなど当時は楽しかった記憶ばかりです。私自身、二人の娘の父親ですが、親父のようには全然できず、家にも帰らない生活なので、たまに胸がいたくなります。本当の幸せとは何だろうか?今の娘はこれでいいのか?自分の幼少期と重ねると、何が正しいのか迷います。以上が私の幼稚園時代編です。

次の会長の時間では小学校時代を思い出して話したいと思います。

幹事報告 小山 京子 幹事



1) 例会時に委員会報告があります場合は、前もって幹事 小山までご一報いただきますようお願い致します。

2024/8/8

出席報告

	会員数	休会者	出席者	欠席者	補填者	率
本日	52(52)	0	27(5)	25		51.92%
前々回	51(51)	0	11(1)	40	25	76.60%

※特別会員A(補欠法人会員)出席者 0名・特別会員B 出席者 0名

◆7月度平均出席率・・・48.99%

部会報告

ゴルフ部会 川嶋 潤 部会計



すでにご案内の前橋6RC親善ゴルフ大会ですが、10月5日から10月22日に変更となりました。改めてご案内を流すように致しますので多くの方のご参加をお願いします。

ニコニコBOX報告 丸橋 雄太 副委員長

(順不同)



藤原会長・小山幹事:本日もよろしくお願ひします。

戸塚和昭直前会長:初めて新札を見ましたので!

川嶋 潤会長エレクト:パスト会長の皆様、本日はお忙しい中、ご協力いただきありがとうございます。ありがとうございました。

内山 均さん:梅澤会員のご長男の誕生をお祝ひして。

藤川 孝さん:今日はニコニコBOXの方針発表をさせていただきますので宜しくお願いします。

近藤日出夫さん:柴崎真緒会員様、今日は暑い中沢山のキャップを大変有難うございます。45ℓで何人分のワクチンになるのか後で教えて下さい。

鈴木みづえさん:委員長方針発表、今日こそがんばります!!

柴崎真緒さん:よろしくお願ひします!

クラブフォーラム

『委員長方針発表』

◆親睦委員会 鈴木 みづえ 委員長



〔田嶋副委員長、若生副委員長、石原委員、藤川委員、川嶋委員、戸塚委員、山岸委員、伊藤委員、宮崎委員、新井委員、山岡委員、堤委員、木村(篤)委員、宮坂委員、山崎委員、佐藤(兼)委員、松原委員、松木委員、柴崎委員、田中委員、吉井委員〕

テーマ

「明るく楽しく、全員参加を目指して」

ロータリークラブの目的、理念やビジョンを理解し、会員同士が助け合い、奉仕や友情を通して親睦を深めていきます。

親睦を深めるために、寄り添い共感し、信頼関係を構築していきます。

一緒に楽しい時間を過ごすことで、関係をより親しいものにすることができると考え、たくさんの方のみなさまが参加できるような活動を企画します。

会員だけではなく、会員の家族のみなさまにも楽しい思い出となるような家族例会を企画します。

参加していただく次世代を担う子どもたちへ、思いやりの心と良いコミュニケーションを通じて親睦を築き、ロータリーを知るきっかけを作りたいと思います。

お互いの関係を豊かにし、支え合う絆を築くための重要な要素である親睦を、委員会一同、協力し合い取り組みます。

会員のみなさまのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

【活動計画】

7月 柏崎交流家族例会(柏崎花火観覧)への参加を中止としたため、代替案を検討中です

10月 3RC 合同夜間例会

12月 クリスマス家族例会

2024/8/8

4月 6RC 合同観桜夜間例会・6RC 合同観桜ゴルフコンペ

5月 新緑狩り家族例会

◆ニコニコBOX委員会 藤川 孝 委員長



〔塩原副委員長、丸橋副委員長、錦戸委員、早川委員、高木委員、新井委員、飯村委員、若生委員、山岡委員、堤委員、木村(篤)委員、宮坂委員、山崎委員、佐藤(兼)、松原委員、松木委員、柴崎委員、田中委員、吉井委員〕

今年度のクラブテーマ「時を戻そう」の会長方針通り、会員相互の理解を深めるために過去を振り返り、理解をして頂きたく発表させていただきます。

会員数が60名程の頃、某パスト会長が「多くのクラブにメークして気付いた。我がクラブは年寄りを大切にしている、だからまとまっているし退会が少ない。出席率90%越えは普通」と10年程前に聞きました。それから数年後退会が多くなったころ、会員からの手紙がクラブに届きました。手紙の内容は「最近、ロータリーがつまらない！」と書いてあったそうです。

その理由を家庭に例えると、親を大切にしている家庭は幸せな空気感があります。親子が次の代に変わっても親を大切にします。それは、子供のころから親が親を大切にしているのを見ているから自然に幸せな家庭・家族になっている。我がクラブも親が子を面倒見、子は親から学ぶことで良きクラブに繋がっていく。そんな幸せの連鎖が続けられると思っています。

最後に、「時を戻そう」の方針通りに、ニコニコBOXも設立から40年程継承してきた会員の紹介に戻して、発表をさせていただきます。そして、如何に楽しく・如何に意義ある例会にすることに貢献したいと思えます。そのために、皆さんの日頃のハッピーな出来事や期待すること等を仲間の皆さんに報告できるように努めて参りますので、皆さんのご協力を宜しくお願い致します。

◆クラブラーニング・ロータリー情報委員会 石原 保幸 委員長



〔足立副委員長、内山委員、佐藤(信)委員〕

この委員会はロータリーの知識を高めることを目的としてますが、主に入会歴の浅い方(入会3年未満の会員)が対象になると思えます。

ロータリーを楽しむにはどうしたら良いか。

それは会員同士の親睦はもちろんですが、ロータリーのルール、考え方、活動の意義を知るということが大切です。

まずはロータリーの基本的な知識を学ぶ機会を作っていきたいと思えます。

今後の予定といたしましては、年に2回ほど入会3年未満の方にご出席いただき、勉強会を開催します。近々ご案内をしたいと思えますが、例会後の昼の部、または懇親会を含む夜の部どちらか都合の良い日にご出席いただきたいと思えます。

何回か出席の機会を作りますので、必ず1回は出席するようにしてください。

よろしくお願いいたします。

◆会報・公共イメージ委員会 宮崎 真一 委員長



〔田嶋副委員長、角田委員、八木委員、女屋委員、小林委員、奥宮委員、梅澤委員、池田委員、塩原委員、丸橋委員〕

一クラブ活動の内容や各委員会の発表内容を会報にて伝達致します一

・主に例会内容における次第に沿った発表事項他、入会式等をご掲載させていただきます

「ご掲載方法」

・基本、発表者に、原稿ご提出をさせていただきます。よって、委員会として、

発表者に原稿データご提出のお願いをさせて頂くと共に、ご提出の意識向上をはかります

(2024年8月現在、会報制作が水曜日のため、月曜日中までに、事務局メール宛に直接、お送り頂く事をルールと致します。※時折、制作曜日が変わります際は、ご連絡致します)

2024/8/8

・発表時に原稿がある際は、例会後、会報用の青いボックス内にお入れ頂きます
ただし、基本、データ等が無く原稿のみの場合にさせていただきます
(現状ボックス対応しているもの直筆類や、ニコニコや祝発表、他、任されたご案件資料等)
メールや資料データで送る事で、会報制作負担を少しでも軽減させて頂く主旨となっております
・一言、二言のご挨拶や発表内容の対応として、音声録音及び文字起こしを行っていきます
(現状対応 お客様他、入会式等の短いご挨拶、ゴルフ部会等の日にち告知のみ、等)
戸塚年度より良さを引き継ぎつつ、来年度へ向けて、検証していきます。なお、文字起こしの際は要点
記載となります他、ニュアンスの違い他、時折の誤字脱字等をご容赦下さいませ

「ご掲載が難しい場合の対応」

・お客様ご挨拶等における原稿ご提出の難しいものをはじめ、音声録音及び文字起こしが難しいものに
ありましては、要点のみの記載となります事をご容赦願います
・会員におきまして、原稿ご提出必須の際のご提出無き場合は、次回に回させて頂く等、
委員会及び、事務局に負担無き対応を取らせて頂きます

「写真撮影」

・基本、事務局のカメラで撮影し、例会次第に使用写真番号を記載します
(都度の充電及び例会次第印刷は事務局にお願いしており、例会次第はボックス内にあります)

「SDGs への取り組み」

・戸塚年度からの引き継ぎとして、会報を、スマホやタブレット(iPad 等)、メール等で見れる様にして、
ペーパーレスの推進に取り組みます(2024年8月現在も、希望者のみの紙発行となっております、紙発行
されていない方は、ホームページでご閲覧出来る様になっております)

【公共イメージ】

ークラブ活動情報の地域発信を心がけますー

・会員の皆様や地域の皆様に、関心を持って頂ける様、心がけていきます
よって、親睦委員会や奉仕総合委員会等、連携を取り、イベント等でのテレビや新聞等、メディアでの発信
を意識致します (戸塚年度では、ゴーカート寄贈式、等)

【会報・公共共通事項】

・内部発信における SNS の活用をどうしていくべきかを前向きに考え、決定事項を都度報告出来る様
に致します
→ LINE の活用方法(内部発信において、「時を戻そう」のテーマにつき、出欠等、連絡事項はメールか
FAX になりましたが、会員同士、情報共有向上をはかる事を目的とした上で、会報連絡のみ、会員向けの
希望者のみとして、会報 LINE を使用する事はいかがか、と現状、思案中です)
・外部発信における SNS の活用をどうしていくべきかを前向きに考え、決定事項を都度報告出来る様
に致します
→ FB や Instagram の活用方法(外部発信は、セキュリティや個人情報問題ありのため、現状、練る必要
あります)

※錦戸 崇 会員より 『コロナの注意事項』



クラブ戦略・会員増強退会防止委員会の短期行動計画にある、「会員の健康状態に
目を配る」の取り組みの一環として、錦戸会員より、熱中症やコロナ情報について、
お話を頂きました。
何かご相談事がございましたら、錦戸会員までどうぞ。

点 鐘 藤原 崇史 会長

~~~~~

『2024~2025年度 ニコニコBOX累計額』 118,000 円

2024/8/8

★ 編集後記 ★ 会報・公共イメージ委員会 宮崎 真一委員長

2024年8月現在、日々の猛暑や、夕立における豪雨、時折の地震、南海トラフ地震臨時情報（地震注意報）が流れる等、異変に見舞われている今日、皆さま、無事にお過ごしでしょうか？こうした自然界の、時代における変化に、しっかりと対応していかないと、生き難い世の中になってきました。

私事になりますが、妻が防災に興味があり、春に、東京臨海広域防災公園に行ってきた事もあり、日々、常々、避難出来る様な準備をしております。戸塚前会長の「想定する」というお話がありましたが、今回の地震臨時情報により、更に増して、その様にしなくてはと思えた次第です。

話は変わり、仕事で、社員が巣立って行ったり等した事で、色々と思う事があり、この際、仕事の仕方や人との関わり方を変えようかと、大きな決断をしまして一。

そこで、細々した事が多く重なり、疲弊しておりまして、1人では難しい部分で、頼み事が多くなってきた、今日この頃でございます。

しかしながら、頼み事も、誰にどの様にして頂くか、が、大変重要でして、頼むには、やはり「信頼」が大事だと思っている次第です。

その中で、金銭を発生させた、仕事として依頼する事も多いのですが、ただ「作業」でして頂くのか、「想い」を汲んでして頂くのか、で、全然、結果が違うんですね。

例えば、以前、配送屋さんが、お掃除事業を始められたとの事で、新しい事務所のお掃除を頼んでみたのですが、近所のおばちゃん、みたいな方が数人来られまして、とても手際は良かったのですが、部屋の隅や、窓のサッシ等、人が「面倒くさい」と思える様な部分が、大変、疎かだったんですね。

（ちなみに、補足として、これは、おばちゃん等、誰がわるいというお話ではなく、その会社のお仕事の内容、方針のお話です）

同じ様に、また別の会社で、車の車内清掃を頼んだ時も、そうでした。例えば、座席と背もたれの隙間や、シートベルトの隙間等って、とてもゴミやチリが溜まりやすく、汚れ易いんですね。しかしながら、何とかクリーニング、みたいに、名前を誇った割には、隙間の清掃等はなく、想いを汲んだ内容では無かったのが、現状でございました。

普通の掃除なら、自分や身内、スタッフでやれるので、要は「面倒くさい」に伝えて欲しいからこそ、必要に応じて、金銭を発生させて、依頼をさせて頂く訳で一。

もっと言えば、「面倒くさい」課題解決こそ、仕事と思う次第なのですが、なるほど、と、ここで勉強させて頂いたのが、いわゆる「代行」と「プロ」の違いでございました。仕事でも、2種類あるんだな、と一。

この「代行」と「プロ」を語りますと、また長くなりますため、記載は控えますが、今では、スタッフ研修等で、取り上げている程、良い議題となりまして、良い経験になった次第です。

何をどのくらい任せるとかで、「代行」なのか「プロ」なのか、ニーズは異なるという事にして、、、ここで、話は戻りまして、今回、自分が任せたいのが、「プロ」の部分でして、だからこそ、依頼するにも、悩めるところでございます。

最後に、「信頼」と前述しましたが、以前、福祉事業の研修の一環として、盲目の方をご誘導、ご案内させて頂くという例で、自身が目が見えない方の役として、目隠しをして誘導してもらった事がありましたが、とても怖かった事を覚えており、

信頼する、任せるって、大変、凄まじい事だと認識しております。果たして、何をどのくらい、どの様にしてしていくべきか、現在進行形として、解決に向けて、励んでおります。

自然災害等、大なり小なり、自分でどうする事も出来ない事も多い時代ではございますが、その対策や方法は、必ずありまして、誰とどの様にどのくらい信頼して任せていくべきか、よく想定して、人と関わりながら、生きていく事を実感している夏、でございました。